

景観づくりの取組事例発表 地域主体の景観づくり

自然環境に恵まれた美しい街並みづくり

社会資本管理団体
地域活動団体

生駒市役所
鹿ノ台自治連合会（奈良県生駒市）

平成22年11月16日
奈良県文化会館

美し近畿景観セミナーin奈良



(昭和50年代 開発当初の鹿ノ台)



1997年

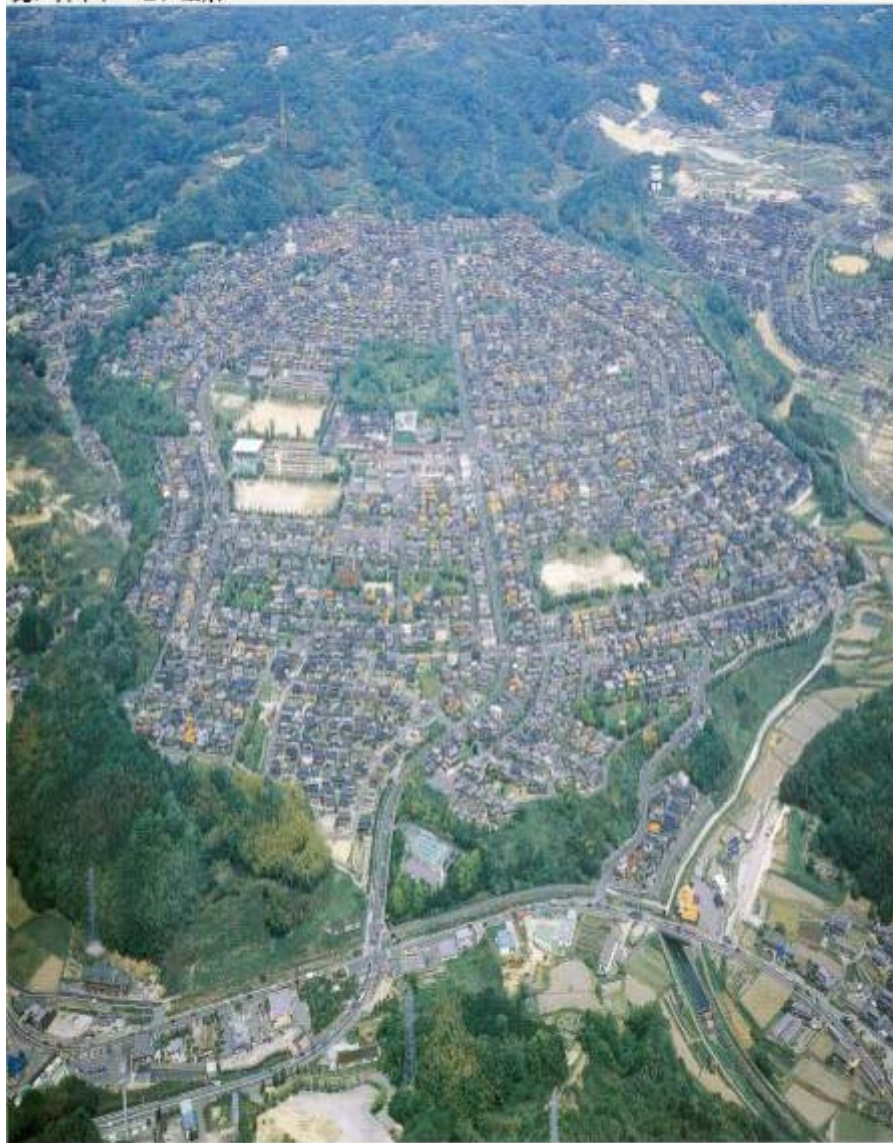
2000年



2002年

美し近畿景観セミナーin奈良

鹿ノ台イートピア全景



生駒市鹿ノ台地区

総面積 122ha 2800区画

地区人口 昭和52年入居開始 約8000人

周辺緑地面積〔生駒市所有全12緑地〕12ha

公園面積 7ha (近隣公園2・街区公園12)

教育施設 (保・幼・小・中) 電柱の位置は区画内

地形 段差75mのひな壇区画 平均70坪

道路 16m、12m、10m、6m

全11自治会〔鹿ノ台自治連合会〕

集会所 東西南北4箇所

ECOKA委員会の活動【エコロジー鹿ノ台】

12haの広大な住宅地周辺緑地の整備・植樹活動

“鹿ノ台周辺緑地を

森と花木と水の癒しの森にしよう”

しくみ/活動推進

* 地元自治連合会 (11自治会の連合) ・
行政との協働的推進・生駒市緑の基本計画

* 活動資金：
自治連合会補助+補助・助成制度の活用

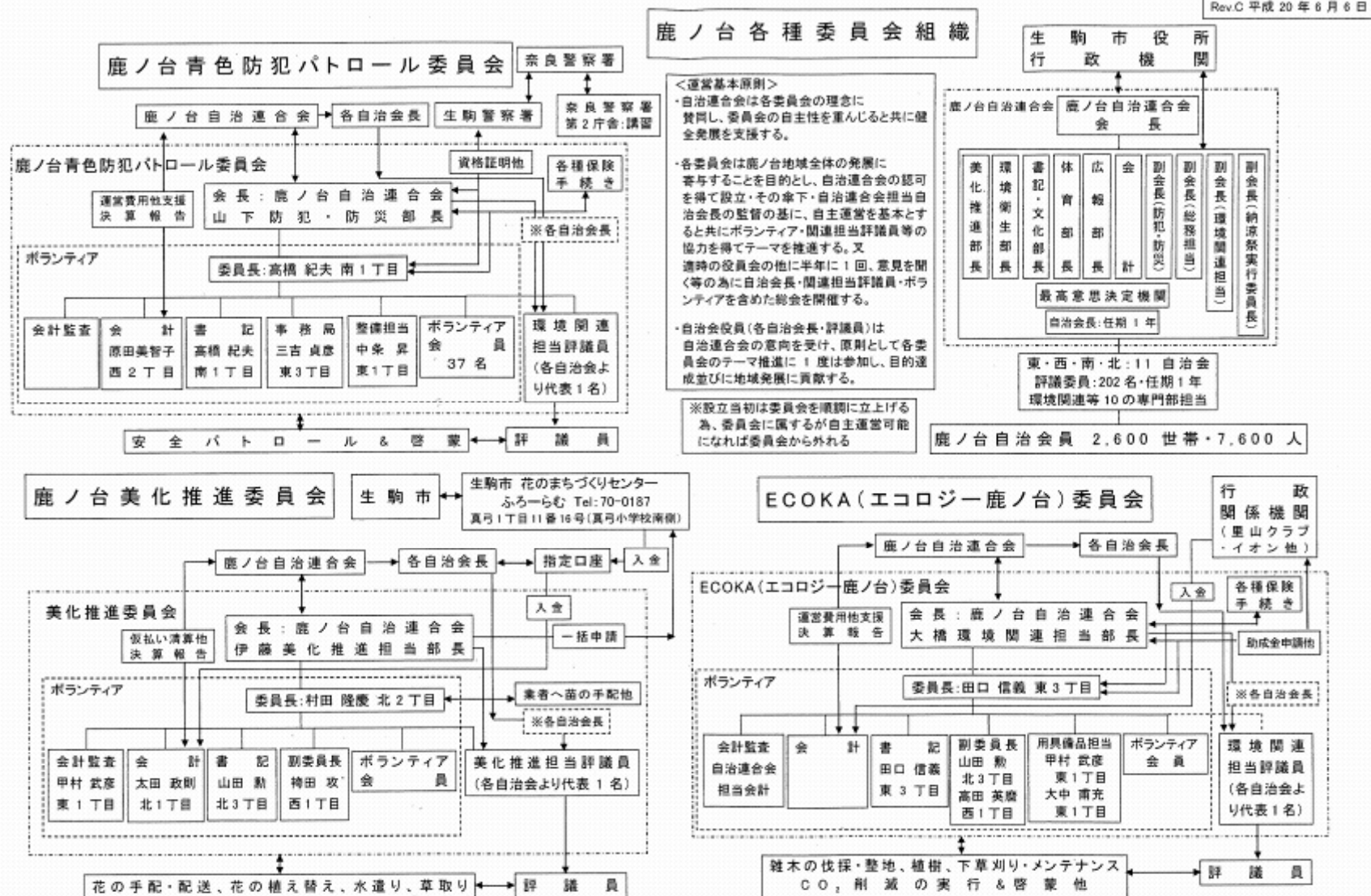
美化推進委員会【フローラ鹿ノ台】

* 花壇の維持管理 2回/年花苗植替

青色防犯パトロール委員会

* 拡声専用車で地区内巡回3回/週

鹿ノ台の組織的な取り組み



生駒市役所 行政機関

鹿ノ台自治連合会 → 鹿ノ台自治連合会 会長

副会長(総務担当)
副会長(環境関連担当)
副会長(納涼祭実行委員長)

最高意思決定機関
自治会長: 任期1年

東・西・南・北: 11自治会
評議員: 202名・任期1年
環境関連等 10の専門部担当

鹿ノ台自治会員 2,600 世帯・7,600人

様々な景観づくりのルール

景観づくりの手法（制度の活用）

○地区計画（都市計画法12条）：鹿ノ台地区計画（生駒市平成3年施行）

地区の整備・開発及び保全に関する方針：

地区整備計画：敷地面積、用途、色彩、屋外広告物など

住民発意

建築協定（建築基準法69条）

緑地協定（都市緑地法45条）

景観地区（景観法61条）


景観計画（景観法8条）

景観協定（景観法81条）

○奈良県景観住民協定（奈良県景観条例19条）：鹿ノ台花づくり住民協定

活動：花壇の維持管理・緑地整備・違反建築パトロール・屋外広告撤去など

ECOKA委員会・フローラ鹿ノ台・青色防犯パトロール

景観要素：立体空間のデザインづくり  自然・地形・建築物・公共施設・広告物

美し近畿景観セミナーin奈良

サインデザインの統一化

- 1：住居案内板 22台
- 2：自治会掲示板 23台
- 3：地区計画案内板 3台



美し近畿景観セミナーin奈良

奈良県景観住民協定

(奈良県景観条例19条):

協定の名称: 鹿ノ台花づくり住民協定

フローラ鹿ノ台: 6箇所の花壇管理
デザイン、花種、花床、除草、水遣り、
農薬散布、維持管理

年2回花壇の花植え〔親切美化県民運動〕



美し近畿景観セミナーin奈良

年2回花壇の花植え〔親切美化県民運動〕

フローラ鹿ノ台：6箇所の花壇管理

デザイン、花種、花床、除草、水遣り、
農薬散布、維持管理



美し近畿景観セミナーin奈良



【ECOKA委員会のH21年度の活動】 周辺緑地整備

- * (11月から2月) 第10緑地の枝打・間伐・林内整理・雑草木除去・投棄ゴミ回収・植樹
- * (4月~10月) 第6緑地の下草刈・施肥・アジサイ等植樹・菜の花の種蒔(試験的)
- * (4月~10月) 第4緑地の下草刈・施肥・整備・植樹
- * (11月から2月) 第3緑地の枝打・間伐・雑草木除去・投棄ゴミ回収・間伐・林内整理・植樹
- * 第8緑地の管理道の皆伐
- * 権谷川沿遊歩道の整備(竹の伐採)
- ・ 緑地の植樹120本(サクラ・モミジ等)
- 延べ279名参加(12回の作業)



完成イメージ

緑の保全・創造

美し近畿景観セミナーin奈良

2007-8年 第6緑地整備(1.2ha)



緑の保全・創造

美し近畿景観セミナーin奈良

2008-9年 第4緑地整備(1ha)



沿道景観の保全

鹿ノ台中央幹線の街路樹



胴吹き枝を伐ろう



美し近畿景観セミナーin奈良

強い幹を育てるために
ひこばえ・胴吹き枝を伐ら
う

鹿ノ台中央公園の景観



鹿ノ台小学校

美し近畿景観セミナーin奈良



Before



After

景観づくりの目標

(1)「日本のふるさと」としての奈良にふさわしい風格ある景観づくり

- ・豊かな自然や歴史文化遺産、街並み、集落、田園などの多彩な景観資源を守り育て、未来につなげる景観づくり

(2)「暮らし息づく場」としての景観づくり

- ・人々の日常の生活を快適で心安らぐようなものとする景観づくり

(3)交流と活力の源泉としての「もてなし」の景観づくり

- ・観光立県として人々を迎える「もてなし」の景観づくり
- ・地域の魅力を向上し、地域の活性化につながる景観づくり

(4)「県民主役」、「協働」の景観づくり

- ・県民が主役の地域を基盤とする景観づくり
- ・県民等と行政が「協働」した景観づくり

自然環境に恵まれた美しい街並みづくり

景観形成

事例発表

• 皆様、ご清聴ありがとうございました！

-
-
-

鹿ノ台自治連合会
生駒市みどりの市民委員会 委員 山田 勲